Harvard Graded Direct Method Teachers' Group
News Bulletin

第 5 号　英語教授法通信　1959年2月16日

Oral Approach と Graded Direct Method

吉　沢　美　穂

Michigan 大学の Charles C. Fries による Oral Approach については，わが国にも広く紹介されているし，The English Language Exploratory Committee (ELEC) がわが国に設立され，新しい教科書の編集も進行中と聞いて，Oral Approach に対する関心も大いに高まっている。また一方，これに対する反対の意見も出ているので，英語教育の改善という同じ目的に向って努力している私たちにとっては，これをGDM と比較してみるのも必要なことである。

もう古い話しになるが，1958 年の夏，Michigan 大学の English Language Institute の Director, Robert Lado 氏を迎えて，Summer Seminar in Teaching of English が，2週間にわたり ICU で開かれた。全国から選ばれた約 150 人の中学の英語の先生たちと共に，このセミナーに参加する機会を得たので，この時の経験を中心にして，Oral Approach を GDM と比較してみたい。

この2週間のセミナーでの Lado 氏の講演と Fries の講演(注)を読んで，まず私の得た綜合的な印象は，Oral Approach と GDM の相異点ではなく，根本的な考えかたの一致していることであった。しかし，実際の問題に当っては，重点の置き所が異っているので一見非常に異っているように思われるのである。以下要点をあげて，項目ごとに GDM の考えかてと比較してみよう。

教師の問題——English native speaker でなくてもよい。ただし training が必要である。GDM と意見一致。

クラス——少人数で時間数が多いほど効果があがるのはもちろんであるが，どんなクラスでも使うことができる。GDM も同じ。

教材——O. A. では，What to teach ということは，How to teach ということよりも，一そう重要だと考える。GDM では，この両者は同様に重要な二つの要素と考える。**O. A. の教材は modern linguistic analysis に基ずいている。**GDM では，semantics に基ずいている。しかし，教材はscienetific な基礎によって選ぶ必要があるという点では一致している。英語は，単なる words の集りではなく，sentence pattern が重要なので，new words の導入の時でも，常にsentenceの形を用いる点はGDM同様である。

Grading —— O. A. では，scientific grading には，一つのきまった order があるわけではなく，学習者の母国語を考えにいれてそれと英語の相違点ということからきめなくてはならない。やさしい要素には時間を使わず，重要なこと，すなわち母国語と異る点に重点をおく。GDM では，教材をとり扱う時にはもちろん，母国語と異る点などに注意をはらうが，grading は，英語の structure

(注) *Lectures by Fries & Twaddell* (ELEC 講演集). ELEC 編，研究社，1958 pp. 13—23.

31

そのものに重点をおき，学習者の心理的な動きを考えて，注意深く定められた一定の grading がある。O.A. では教材が 30 の lesson として組んであるが，Lesson 1 で be 動詞と，単・複数をとり扱ったのち，Lesson 2 で，be以外の動詞と共に，usually, always, never, sometimes の文中における位置をとり扱っているのを見ても，私には納得のゆかない点が多い。もっとも，O.A. では，この 30 の lesson を，かならずしも順を追ってやらなくてもよいもののようである。これは O.A. が，かならずしもまったくの初心者を対照としたものでないところからくるものと思われる。

方法——O.A. では，発音，intonation などの練習が，文型の練習と同じ重さでとり扱われる。これは，phoneme の相異や，intonation は，文の意味を相手に伝えるのに重要な要素であるという見解からである。 GDM では，発音の練習は，文型の練習のなかに含めて行う。O.A. の立場から見れば，これは GDM の不備な点ということになるであろう。

O.A. では，reading と writing は初歩の段階からでも "does not require the exclusion" という，むしろ消極的な云いかたをしている。 GDM では，reading, writing は oral work と同様に重要な位置を占めている。ただし，まず oral から始めなければならないという見解においては，まったく一致している。

O.A. では，recognition の手段として，また drill も主として contrast の原理によって行われる。 GDM では，put とtake, go と come のように contrast を用いるたともあるが，主体をなすものは SEN-SIT の使用である。私どもの立場からみれば，発音の練習などに minimal pair を使うことは大いに参考になるが，この場合，既習の word だけから pair を作ることの困難なこと，まだ教えていないことを pair として示してよいかどうかは研究を要する問題である。

O.A. の pattern practice は，attention point すなわち，その文の中心となる部分は変更しないで，他の部分をsubstituteすることによって生徒の注意をその方に引きつけて，その間に attention point を自動的，無意識的に produce するように練習するのである。 GDM でも，重要な structure words の使用法や，sentence pattern の練習に同様の手段をとるが，これも，あくまでも situation に基ずいて行うので，自動的ではあるが，まったくの無意識的ではないのである。Situation に基ずかない drill の実際授業を見ると，sentence の drill が，ただ言葉のうえの drill に終り，situation の実感がともなわず，時としては，まったく変な situation になってしまう点など，大いに不満足に思われる。従って situation を示すのに必要な A-V aids などの研究は O.A. では，数種の絵のほかには，まったく見るべきものがない。O.A. でも，parrotting は何の役にもたたないことを強調しているが，私どもの目から見ると，pattern practice も一種の parotting の域を脱していないように思われる。

O.A. では，実際に用いられている英語を教えるという見解から，初歩から，isn't, don't などの contraction を教える。 GDM では，あくまでも基礎から，という考えで contraction はあとまわしになっている。これはごく細かい点であるが，これと同様のことがいろいろの場合にあらわれている。

人間は誰でも，直線的な考えかたをするもので，一つの方法がいいとなると，その方法

32

だけがただ一つの最善なもので，あとはすべて，無駄なもの，不十分なもの，または有害なものと考えるようになりやすい。あらゆる方面から客観的に分析して，冷静な判断をするのはむずかしいことである。私も，この例にもれず，Oral Approach を GDM の色目鏡を通して見たわけである。また十分に知りつくしていないことを批判するのは危険なことであるので，以上述べたことについて，誤解している点があれば，どんどん指摘していただきたい。まだ云い足りないこともたくさんあるので，この稿を，将来私どもの研究の材料として活溌な意見をよせていただくことを希望して終りにする。

ハーバード・メソド紹介のつどい（日立市）

Harvard Graded Direct Method Teachers' Group に入会して2年たらずの私が，昨年4月 private で小学4年生21名をこの方法でおしえはじめてから，この辺で先輩の御批判をいただきたいと思っていたところへ，たまたま当地の高校英語研究会からの希望もあったので，ハーバード・メソドの紹介講演をかねて，吉沢先生をおまねきすることにした。会場としては日立製作所のクラブの眺望のよい一室が用意された。

昨年11月19日(水)晩秋の晴天にめぐまれて日立駅に御到着の先生をかこんで，ちょうど例会をおえた22人の高校の先生方といっしょに，クラブで昼食をする。午後1時より吉沢先生の講演，いつもながら活気にみちた人を魅せずにはおかない話しぶりは，参加した先生方に強い関心をよびおこした。つづいて先生方が生徒になっての demonstration にうつる。*English Through Pictures* のページをおって，I, You から make までの key points が，たのしく，いきいきした雰囲気のうちに present されていった。

しばらく休憩の後，4時，母親につれられた小学4年生があらわれて，このクラスの demonstration に入る。まず私が，"Mrs. Yoshizawa is here. She was in Tokyo." と紹介したのち，20分ほど review lesson をして，吉沢先生にかわっていただいた。

（高幣淑子）

参観記：いつもの先生のお宅とちがって，とてもあらたまった感じのするクラブの一室ですし，後にはずらりと大人たちが並んでいるのですから，平生なら少しもじっとしていない子供たちも，今日ばかりはヒザにきちんと手をおいて異常な緊張ぶりでした。高幣先生のときは，子供たちも固くなって，自信のなさそうな様子でした。

いよいよ吉沢先生が起たれました。子供たちは固唾をのんでいます，その空気をほぐすように大きなジェスチャーをつけ，発音に心をむけるように，ゆっくりと発音なさりながら，授業をすすめてくださいました。先生のお手から皆に，かわいいサイコロ形のキャラメルがくばられて，give の意味がのみこめた時には，子供たちもホッとした様子で，今まで小さな声だったのが，大分自信をとりもどし，平生にかえったようでした。最後にキャラメルを各自，口へはこび，後の紙のしまつまでおしえていただいて，本当にアッという間の，それでいて緊張した授業でした。

二つの単語表

1958年中に二つの重要な基本英語語表が発表された。一つは七月末に文部省が学習指導要領改訂案の一部として中学校で学習すべき約 1100 語のうち，その半数に近い 517 語であり，他の一つは「大学進学希望者に要求すべき英語の学力の最低基準」と題し中間報告としてパンフレットの形式で語学教育研究所が十一月に発表したものである。もっとも両者はその目的とするところが異り，特に後者に於ては語表としては実は新しいものではなく，Palmer 氏が同研究所に残して行った1000語をもとにして，それに最低基準用法を示す例文を添えたものである。ここでは例文を通じて見た各語の意味範囲について眼についたところを二，三述べるだけに止めたい。

まず account に statement of payment (計算書) の意味を示す用例がないのはどうであろうか。act が名詞として使われていないのも物足りない。change の例では「つり銭」の意味を示す例文が二つもあるのに，単純な「変化」と言う意味を示す例文がない。もちろん例文は意味を例解するだけではなく。その語を用いての文構造をも教えるのが目的であることはわかるが，それにしても大切な基本意義を示す文を落すことはどうであろうか。cook に料理人の意味を示す用例がないのもどうしたことであろう。

以上はａとｂとｃではじまる語だけにつき一見して気のついたところを指摘したが，本パンフレットはあくまで中間報告であり，ともかく語学教育研究所がこのような英語教育の基本問題解決のため乗り出したことは，まことに意義深いことであって，この 'active' vocabulary が立派な姿で実を結ぶことを願って止まない。

文部省発表の中学校英語必須517語について言えばすべてこの種の基本語彙選定に於ては，その選定にあたっての根本方針をよく了解した後でなければ，その値価を云々することは困難であり，従って軽々に批評することはさしひかえたいが，通覧したところ疑問が二，三あるので，紙数の許す限り，述べてみたい。

必須の語と言う以上は，後に学ぶ語を理解する基礎になるような語をなるべく多く入れてほしかった。この考慮があまり見られないのはどうしてであろうか。例えば fine や pretty よりも beautiful の方が先立つべきものであろう。もちろん frequency のみで考えれば fine や pretty の方が先に来るのであろうが教育的見地からすれば意味論的に基本をなす beautiful で他の二語を説明する方が効果的であろう。〔但し fine はこの語表にある good から理解にみちびいてもよい。〕この種の語で疑問に思ったものについてカッコの中に語表にないものをあげた。sorry (sad or bad), rich (money), diary (record)〔frequency も money や record の方がはるかに大きい〕, chair (seat)〔frequency も seat の方が大きい。〕perhaps (probable or cretain or possible), shine (bright)〔frequency も bright の方が大きい〕, finish (end)〔frequency はもちろん end の方が大きい〕, listen (attention)〔attention の方が frequency 大〕。

又動詞として hold, invite, catch, arrive, reach などをわずか 517 語中に入れるのであるならば，どれかを割愛して seem は是非入れてほしかったと思う。

この表を発表するについては恐らく様々な研究考慮を尽されたことと思うが，それにしてももう少し意味論的考慮を払われたならば，尚一層立派なのになったのではないかと残念に思う次第である。(室　勝　早大講師)

34

Stepping into the Past by Constance Chappel

私は高校二年生とこれを読んで見ました，そのグループの生徒は基礎力のないいわゆる「出来ない」グループでした。ところがその連中が興味を持ち始めのです。「先生，これは辞書をたよりにしなくてもよいから，あとは構文だけ摑んで行けばいい，単語から解放される丈でも楽だ。」「先生２ページの２行目の in は is の間違いですね。」「Shakespeare の wife の誕生した所なんて中はどんなんだろう。ははあ，あの頃の台所は……料理はこんなのかあ！」「寺院の窓ガラスにこんな話が関係あるとは思わなかった。バイブルって美しい話があるんだなあ」「何だ三番目の話は万里の長城英国版ちやないか」「Stonehenge って古いんだなあ。この絵は一寸位体的だね」 etc. . . .

彼等が英語を「暗号」としてではなく伝達手段として感じ始めた時おもしろくなって来たのです。難しい単語はすぐ後に説明があります。例えば…shepherds (men whose work is taking care of sheep)のように。だから内容を摑んで行くのが簡単になる訳です。単語の burden から解放されるということがこんなに彼等の負担を軽くし英語にとびこんで行かせるものかと私自身びっくりしました。そして内容が理解されたら各々の話の後にある Test Questions で理解をテストすればいいのです。おまけにその answers が２頁に亘ってついているのは親切すぎないかしら？

彼等が週一回の補講で８回でこれを終った時「この本は易しくて難かしい所もあった。でもこんな本を沢山読んで自信をつけたい」といっていました。僅か26ページの本で何人かを英語というレールの上にのせることが出来たのが，今の私の喜びです。（篠崎書林発行60円）

升川　潔（都立杉並高校）

Teacher's Pleasure

赤十字看護学院の３年生，*EP* と Work を終ったところで Book ２を使ってみました。１学期はマルサスの人口論から産業へと話がすすみます。ちょうど北海道修学旅行に行ったので北海道の 1) 人口と面積，2) 気候，3) 生産さると食料，4)カンズメにされる食品は？ の問題を出して作文を書かせました。（渡辺せつ子）

A JOURNEY TO HOKKAIDO

We went to Hokkaido for a school excursion. We had a good journey on a week from June 29 to to July5. We used train and ship in our journey to Hokkaido. We saw Sapporo, Tsukisappu, Shiraoi, Noboribetsu, Lake Toya and many other places in the week.

Hokkaido is very magnificent and calm a place because that land is very large although there are not many people. About the temperature of Hokkaido in summer it is very nice as it is generally cool, but in winter people have much snow and it is very cold.

In these days of Hokkaido, pansies daisies roses and many other flowers are bloom, then elmtrees, acasias, poplars are very beautiful.

In Hokkaido dairy products, marine products and rice, wheat, potato, onion, corn, apple and many other farm products are produced. And butter, dry milk, honey, fishes and shells and beer and some of vegitables are canned in factories there. In Sapporo we saw two factories; those were Sapporo Beer Factory, Yukijirushi Nyugyo Factry. In those factories, beer and ice cream, butter, cheese are pro duced. We had ice cream and beer there. Those were very nice taste. Hokkaido is a wonderful place.

（Mitsuko Fukaya, 原文のまま）

西荻クラスに子供を托して

子供がだんだん大きくなって（小学5年と3年），そろそろ語学教育を始めたいと思いながら，自分の悪い癖をうつしてはと，ためらっていた。たまたま教員組合の教研集会でMr. Katagiri から G.D.M. の経験を聞き安心して西荻の実験クラスにお願いすることに決める。

11月15日から始めて22, 29日と，12月27日の4回，西荻のクラスを見学。まだ I, You, He She の復習をしている程度で，出欠しらべに I am here. She is not here. と返事をしている。なる程と感心。与えられた状況を，知っているあらゆる英語を動員して表現しようとする小供達の精一杯の努力，たしかに将来を楽しませる。だが欲を言えば，My hat is on my head. You are putting your book on the table. など，やや長いものには，もっとスピードがほしい。一人一人の練習する回数をもっと増せないものか。

12月30日，ほりごたつの上に作ったテーブルの上にミカンを一個おいて，「できるだけ色んな言い方で言ってごらん」と出題したら，①It is on the table. ②It is your…your かな？ my かな？（my orange といいたかったらしい。）③An orange is on the table. ④I put it on the table. ここまではスラスラできたが，これは学び始めて50日の3年生の息子です。G.D.M. による学習には Recognition と Production とのズレが少いとはっきり言える。クラスでの子供は遊びが多くて，熱心にはやっていない。やり方によっては今の倍の量を修得させうるのではないか。今までに習んでいる50の単語を大きなカードにかくと，カルタ遊びができる。並べて文章もでき，利用価値が大きいようです。

（山本徳樹　都立二商）

会の現状について

会員，約80人，会費の納入率80%で会計はごらんのとおりです。昨年6月 ACC での講演会は非常な好評で，今後も定期的にやってほしい，という声が多かったのですが，ユービン料そのたで1万円をこえた出費は，小さな会にとっていたいものでした。PRの必要と効果は明らかでも，経済面をどうするか今後の問題の一つでしょう。

会計報告

G.D.M. Teachers' Group

収入	前年度よりの引継金	3,738
	会場費	2,850
	会費	600
		7,188
支出	ハガキ，切手代	1,300
	贈物など	900
		2,200
差引残高（1958年12月31日現在）		4,988

西荻英語クラス

収入	月謝 9月（15人分）	4,500
	10月（15人分）	4,500
	11月（16人分）*	4,700
	12月（13人分）*	3,800
	雑収入	280
	* 兄弟は2人で500円	17,780
支出	謝礼 9月	2,600
	10月	3,700
	11月	1,900
	12月	400
	おくりもの	1,510
	月謝袋	10
		10,120
差引残高（1958年12月31日現在）		7,660

会の経済的危機を救うためと，もう一つの目的は中堅メンバーの養成のために，西荻窪東電サービスセンターをかりて，9月から，毎土曜 3：00—4：00 p.m. 小学生のクラスがつくられました。この会の運営で感じるこ

とは現職の教員の参加が非常に少いことの悩みである。さきの PR や，現場でつかえるためのWork book と関連して，未解決の問題である。

9 月定例研究会（9月15日 4：00—6：00 p.m. ルーテル英語学校にて）L.E.L. について阿江美都子；語学練習用レボ・テープレコーダーの紹介。

10月定例研究会（10月20日 4：00—6：00 p.m. ルーテル英語学校にて）A Second Workbook of English のおしえ方，デモンストレーション，吉沢美穂。また

新役員が次のように承認された。

代表　吉沢美穂
相談役　阿江美都子，渡辺せつ子
プログラム委員会　長谷部米子，伊木英子，加藤壮一，升川　潔
会計係　高木恵美子
事務局　片桐ユズル，片桐ヨウコ

みんながデモンストレーションをさけたがる傾向が頂点にたっして，プログラム委員会はじめ，みんなとても unhappy であった。ベテランと初心者と10年のへだたりは，あまりにも大きくて固くなってしまうとか——とにかく，だれでも気軽にデモンストレーションできる方法を考えた結果，1人5分ぐらいに単位を小さくとり，1つの項目だけおしえる，1回で 5,6 人を ABC 順にあてて *EP* を I, You から行けるとこまで，とおしてやってみる。*EP* をはじめから，おわりまでという要求は，ずい分あるので，それともあってちょうどいい。

11月定例研究会（11月17日 4：00—6：00 p.m. ルーテル英語学校にて）I, You, 阿江；I am here, ミス・チャベル；This is Hanako, 高木；This is my hand, 片桐ユズル；These are my hands, 伊木；This is a hand, 長谷部。はじめて見るミス・チャベルのデモンストレーションや，わるい生徒がいてわざとヘンなマチガイをしたり，みんな大笑いだった。

12月定例研究会（臨時変更して12月8日 4：00—6：00 p.m. ルーテル英語学校にて）in, on, off, 吉田；take, put, was, 東山；This is the man's hat, 井口；give, me, him, etc., 池田；its, 石井；of, 片桐ヨウコ；Question, 小金井。とても雰囲気がよくなってきた。

クリスマス・パーテー（12月15日 5：00 p.m. 東京女子大のミス・チャベルのところで）約20人，なんだかみんなオトナシイとおもったら阿江さんがいなかった。吉沢さんが "I will make a speach よ" と言いふらしていたが speech 変じて test となり，一同は教師の資格として名前をおぼえる能力をためされ，アゼンとした。高木さんはいつでも優等生であることを証明した。

1 月定例研究会（1月19日 4：00—6：00 p.m. ルーテル英語学校にて）The time will be one, 升川；There are, Where？高橋；with, together, 中島芙子；again, were, 小木。

月例研究会は特に通知のないかぎり毎第3月曜日 4:00 —6:0 p.m. ルーテル英語学校で行います。当日の会場費50円，会員以外の方でも出席できます。

入会希望者は1年分会費 200 円を同封して事務局片桐まで御一報ください

事務局の住所がかわりました御注意ください

Harvard Graded Direct Method Teachers' Group News Bulletin
No. 5　　1959年2月16日発行
発行者：Harvard Graded Direct Method Teachers' Group.
編集者：片桐ユズル
東京都北多摩郡東村山町公団住宅久米川団地 37の7

37

四月新学期開講

会話科（月木・火金・水土 6：00—8.10 p.m.）
初〜上級まで少人数制クラス多数
スタディ・グループ（月〜金 4：30—6：00 p.m.）
小・中・高校生のための補習クラス
速記実務英語科（月・水土 6：00—8.10 p.m.）
初〜上級。就職斡旋
英語教授法講習会（5月11日〜6月29日）
吉沢先生による Graded Direct Method
（月4：00—6：00p.m.）

規則書 〒 28円

ルーテル英語学校

千代田区富士見町
1の16 (33) 5266—7

国電飯田町一丁目
都電飯田橋駅下車

English Through Pictures. 1,2…¥170 each
First Workbook of English ……¥240
Teacher's Handbook for English through Pictures by Mioko Yoshizawa …… ……¥360
Anglophone Records for *English Through Pictures*, Series I andII ……¥11,400 each.

御注文うけてから，1〜2月でお手もとに届きます。

チャールズ・E・タトル商会

東京都中央区日本橋高島屋5階
電話千代田 (22) 9929

語学々習学は

1）モデルの録音が出来る
2）モデルと学習者の録音とを比較して聞ける
3）モデルを残し学習者の録音のみを消す事が出来る
従ってモデルは何回も使用える
4）他の一般録音機と同様に使用が出来る

"Revo" Tape Recorder

を御利用下さい
廉価 ¥15,000；¥16,500；¥18,500
軽量 5.5瓩〜6瓩
（婦人子供が片手で楽に運べる）

発売元 語学教育視聴覚センター
電話目黒 (712) 7457
振替口座東京 69,277

28